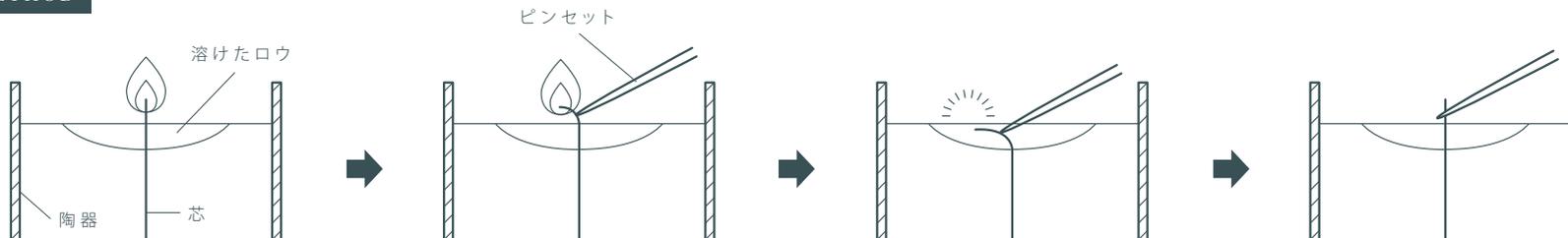


正しい消火方法

正しい消火方法でキャンドルをより美しい状態を維持しながらご活用いただけます。

※息を吹きかけての消火は溶けたロウが飛び散る恐れがありますのでお勧めしません。

METHOD



キャンドルを点火していると、芯の周りに溶けたロウが溜まります。
※図はキャンドルの断面図です。

ピンセットなど火で燃えない材質の物を用意します。※火や熱くなった容器に十分ご注意ください。

芯を溶けて溜まったロウの中に倒して消化します。※芯が切れてしまわないように優しく倒します。

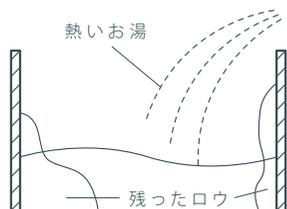
消火を確認したら素早く芯を元に戻して完了です。※芯を倒したままにするとロウに埋没するのでご注意ください。

残ったロウの除去

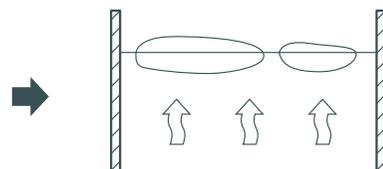
キャンドルで使用後も容器としてお使いいただくために以下の方法でロウを除去します。

※ロウの除去後は必ず食器用洗剤でしっかり洗浄してからご使用ください。

METHOD 1

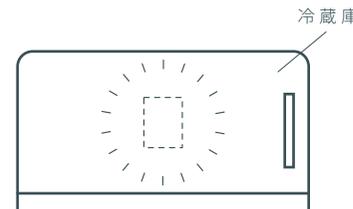


残ったロウが少ない場合は熱いお湯をゆっくり注ぎます。※陶器が冷えていると急激な温度変化で割れる危険性があるのでご注意ください。

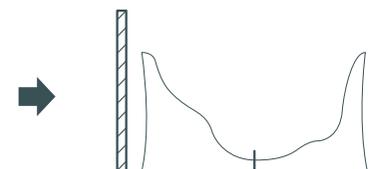


お湯で溶けたロウが浮かんでくるのでこれを除去します※溶けたロウを直接流しに捨てると詰まりの原因になるので行わないでください。

METHOD 2



残ったロウが多い場合は冷蔵・冷凍庫で数時間冷やします。※陶器が熱くなっていると急激な温度変化で割れる危険性があるのでご注意ください。



冷え固まったロウが痩せて除去しやすくなります。※完全に除去できない場合は陶器を常温に戻してから METHOD1 を併用してください。